



平成 27 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 ジャパンシステム株式会社  
(URL <http://www.japan-systems.co.jp>)  
代表者名 代表取締役社長 阪口正垣  
(JASDAQ・コード 9758)  
問合せ先 取締役 村中達郎  
電 話 03-5309-0300

### 支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるエイチピー エンタープライズ サービスズ エルエルシーおよびヒューレット・パカード カンパニーについて、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）またはその他の関係会社の商号等

(平成 26 年 12 月 31 日現在)

親会社等	属性	議決権所有割合 (%)	発行する株券が上場されている金融商品取引所等
エイチピー・エンタープライズ・サービスズ・エルエルシー（以下、HPESという）	親会社	53.67	—
ヒューレット・パカード・ブラーノ・エルエルシー	親会社	52.14 (間接保有)	—
ヒューレット・パカード・ゴダム・ビー・ヴィ	親会社	52.14 (間接保有)	—
ヒューレット・パカード・マージコ・シックス・エルエルシー	親会社	52.14 (間接保有)	—
ヒューレット・パカード・グローバル・インベストメンツ・ビー・ヴィ	親会社	52.14 (間接保有)	—
ヒューレット・パカード・グローバル・ホールディングス・ビー・ヴィ	親会社	52.14 (間接保有)	—
ヒューレット・パカード・エンタープライゼス・エルエルシー	親会社	52.14 (間接保有)	—
ヒューレット・パカード・ワールド・トレード・エルエルシー	親会社	52.14 (間接保有)	—
ヒューレット・パカード・カンパニー（以下、HPという）	親会社	53.67 (間接保有)	ニューヨーク証券取引所 (アメリカ合衆国)

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号または名称およびその理由

①当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号

ヒューレット・パッカード・カンパニー（HP）

②その理由

当社議決権の 53.67%を直接保有するHPESは、HPが株式を直接及び間接的に 100%保有する子会社であり、HPはHPESを通して当社議決権の 53.67%を間接的に保有する最終的な親会社であるため

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

当社の親会社であるHPESおよびHPは、当社議決権の 53.67%を所有（HPは当社議決権の 53.67%を間接所有する筆頭株主であります。当社は情報サービスの提供を主な業務としており、HPESおよびHPの企業グループ（以下、HPグループという）はコンピュータおよびサーバー等の情報機器の製造販売や情報サービスの提供を主な業務としております。

HPグループは、米国を初め、世界各国に事業を展開しており、当社は、親会社の日本における子会社である日本ヒューレット・パッカード株式会社とともに日本国内における顧客を対象に事業を展開しております。

当社は日本における事業推進にあたり、HPグループと協力関係を築く必要があると認識しております。

そこで当社は、HPグループとの経営情報の交換等を目的として、日本ヒューレット・パッカード株式会社から、平成 26 年 12 月 31 日現在で取締役 4 名を含む 5 名の人員を受け入れており、必要に応じて定期的な報告を行っております。また、当社は同社との間で、ソフトウェア開発業務の請負およびコンピュータやその周辺機器の仕入等の取引を行っております。

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の親会社であるHPESおよびHPは、当社議決権の 53.67%を所有しており、また、当社はHPグループの日本ヒューレット・パッカード株式会社から平成 26 年 12 月 31 日現在で取締役 4 名を含む 5 名の人員を受け入れております。

このような影響力を背景に、当社の親会社であるHPESまたはHPは自らの利益にとって最善であるが、その他の株主の利益とはならないかもしれない行動をとる可能性があります。ただし、目下のところ、両社と当社の間で特に懸念される問題はなく、今後も良好な関係が維持されるものと考えております。

- ③親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策

当社はHPグループの中核事業の一部において、ほぼ同一の事業を営んでおりますが、事業対象領域により明確に区分されており、HPグループから当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

- ④親会社等からの一定の独立性の確保の状況（理由を含む）

当社は、地方自治体を初めとする日本法人の顧客を中心にソフトウェア開発事業を行っており、外国資本の日本子会社の顧客を中心に提供しているアウトソーシング事業およびコンピュータおよびサーバー等を日本国内の法人個人の顧客に販売している日本ヒューレット・パカード株式会社とは、サービスの点で異なり、事業分野は重ならず、当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

- ⑤役員の兼務状況

(平成26年12月31日現在)

役職	氏名	親会社等またはそのグループ企業での役職	就任理由
取締役	小坂 誠也	日本ヒューレット・パカード株式会社 エンタープライズサービス事業統括 ディレクター	経営体質強化のため
取締役（非常勤）	井上 修	日本ヒューレット・パカード株式会社 取締役 執行役員 法務・コンプライアンス統括本部長	経営体質強化のため
取締役（非常勤）	平田 実	日本ヒューレット・パカード株式会社 執行役員 エンタープライズサービス事業統括 アプリケーション・ビジネスサービス統括本部長	経営体質強化のため
取締役（非常勤）	西谷 至	日本ヒューレット・パカード株式会社 取締役 常務執行役員 管理統括（兼）主計本部長	経営体質強化のため

(注) 当社の取締役6名のうち、親会社またはグループ企業との兼任役員は当該4名です。  
なお、取締役 小坂誠也氏は、平成26年12月31日付けにて取締役を辞任しています。

- ⑥出向者の受け入れ状況

(平成26年12月31日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業	出向者受入れ理由
—	1名	親会社の子会社 日本ヒューレット・パカード株式会社	経営体質強化のため

(注) 平成26年12月31日現在の当社の従業員数は568名です。

#### 4. 支配株主等との取引に関する事項

重要な取引がないため記載を省略しております。

#### 5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、日本ヒューレット・パッカー株式会社とソフトウェア開発業務の請負およびコンピュータやその周辺機器の仕入等の取引を行っておりますが、これらは一般的な取引内容であり、特定の利益になるような取引は行っておりません。

以 上